



# I Love Mifune Town

## Special Message

新成人の門出を祝い、懐かしい恩師が会場に登場。数年ぶりに対面した、先生と生徒。時はたっても、固い絆はあの頃のまま。かわいい教え子たちに届けられたメッセージとは—



御船中学校時代の恩師  
西本 仁史 先生 (現甲佐中)

御船中当時、生徒がいった「御船魂」という言葉が残っています。「御船魂」は、活気やエネルギーで、一つのことに向かっていく活力です。この御船で育って、「御船魂」というパワーをこれからも社会で発揮してください。

御船中学校時代の恩師  
久米 直子 先生 (現矢部中)

私は、自分の夢を持ち続けて努力することが大事だと思います。皆さんも、新しい夢、目標を持っていると思います。その夢に向かい、しっかり努力をして、出会った人を大切にして、一步一步近づいてください。



旧七滝中学校時代の恩師  
農山 幸雄 先生 (現矢部中)

みんなが卒業して、七中も統合で閉校になりました。君たちも寂しい思いをします。成人を迎えて、今から責任ある行動が必要になってきます。七中で学んだことを生かして、頑張ってもらえたらと思います。



**20** 年間はとて早いもので、小中学校はとて楽しく、皆さんと出会ったのも、この9年の間で。皆さんのおかげで楽しい学校生活を送ることができました。久しぶりに再会できてうれしいです。  
高校では進学先に悩みましたが、私は親元を離れ、福岡県にある短大に行くことになりました。  
母を離れて暮らすようになり、一人がこんなにも寂しいものなのかと思いました。一人暮らしもさせてもらいました。この20年間、私は母にわがままばかり言ってきたような気がします。一人暮らしを始めて、私は母の大事さが分かる

### 母に伝えたい感謝の言葉 春から夢の仕事頑張る



田上 彩奈 さん  
(滝尾・短大生)

りました。今は、本当に感謝しています。恥ずかしくて面と向かっては言えないのですが、私は母が大好きです。母を尊敬しています。今は素直に言える自信がないのですが、いつかは素直に「ありがとう」と伝えられる日が来るといいなと思います。  
私は短大です。今年で卒業ですが、子どもと関わる仕事に就くことが夢で、今の学校に通いました。春から児童養護施設の職員として働くことが決まりました。就職先は福岡です。母とは離れてしまいましたが、母と祖母が応援していること、母と祖母への感謝の気持ちを忘れず、春から仕事を頑張りたいです。

# 二十歳の誓い

家族、友人、先生に支えられた「これまでの人生」  
選択、自立、精神力が要求される「これからの道」  
岐路に立つ若者たちが今、胸の内に秘めた思いとは  
新成人代表の意見発表から見てきた、その素顔は

**一** 十歳になった日から、社会人として区別されます。そのため、私たち自身それぞれが大人としての自覚と責任を持って、行動していかねければなりません。  
一人の人間として、自分に課せられた役割を果たせるように物事を正確に判断できる力や実行力、それをやり遂げようとする強い精神力を社会の中で、身につけていかなければなりません。  
これから先、私が大切にしていかなければならないと思うものは、自分自身の「意志」です。今までは、周囲から示された道を、自分なりに工夫しながら歩いてきたのですが、成人となっ

### 何をすることも無限の可能性 自分自身の意志で道を開く



増永 翔 さん  
(木倉・大学生)

た私たちは、これから、それぞれの新しい道を探して歩きださなければなりません。  
「私たちは何をすることも、無限の可能性を持つている」。これは、私が好きな言葉です。「意志」を高く持つてば持つほど、開かれる道も多くなり、より明確になるのです。  
これから、社会の中に身をおいて、自分のやりたいこと、夢を大切に、自分が進むべき道を見つめるために、何事にも挑戦していきたいと思っています。今日という日が迎えられたこと、この御船町での出会いに感謝しながら、生きていきたいと思っています。

**私** には、3歳の頃に御船町へ引越して来てから、成人を迎えた今日まで、変わらず、ずっと仲良くしてくれた友人たちがいます。  
御船町に引越して来た頃の私は、人見知りで、友人をあだ名で呼ぶことすらできませんでした。そんな私も、毎日明るく接してくれる友人たちのおかげで、現在の私の長所である明る過ぎるほどの性格になれたと思っています。  
これまでの20年間を振り返ると、楽しい時も、つらい時も、常に友人がそばにいてくれました。これから、みんな別々の道に進みますが、変わらず仲良くしていきたいです。

### いつもそばにいた友人たち 女性が輝ける一番の場所へ



長嶺 記恵 さん  
(高木・大学生)

次は将来についてです。私がかねてから、興味があった接客業を学ぶため、熊本学園大学ホスピタリティ・マネジメント学科に進学して、マナーを中心に勉強中です。授業とは別に、秘書検定やサービスマン検定の取得のために、日々勉強に励んでいます。また、今ではファッションで、個性を表現する楽しさを知り、興味を持つことができました。  
そこでファッションと接客業が一緒になったショップ店員の仕事を始めたいと思っています。  
将来、男性の元で働くのではなく、女性が一番輝ける場で、先頭に立って働いていきたいと思っています。